

おやごころ

<http://www.yamaguchipta.jp/>



発行年月日：平成29年11月1日 発行：山口県PTA連合会広報委員会
山口県児童総数68,020人・生徒総数33,657人
(平成29年9月1日現在)

「いい加減」じゃなく「良い加減」



【吉武会長挨拶】

六月の山口県PTA連合会総会で、吉武克治さんが新会長に就任されました。前会長の菊重隆之さんは顧問として、引き続き残られましたこととなりました。

山口県PTA連合会会长の吉武克治です。山口県PTA連合会では、「行きたい学校・帰りたい家庭・創り上げていくPTA活動」のスローガンのもと、会員自らが子どもたちとともに学び、成長していく姿が実感できるよう、研修や情報提供し、各単位PTAの活動を支援しています。子どもたちが知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を身につけることができるように一緒に取り組んでいきましょう。今後も県PTA連合会の活動にご尽力・ご協力いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

(菊重) 役員決めでしょうか。シンと静まり返った中で、「私でなければ」と手を挙げられ役員になつてくれた方が、最後は「やつて良かった」と言つて下さつた事はすぐ嬉しかつたです。

(吉武) 伝統を守りながら皆さんがあなたのためには活動していらっしゃいます。一方で未来の子どもたちのために活動する場とも思つていています。

県PT連の存在意義とは

(吉武) 県PT連は今の子供たちはもちろんのことですが、一方で未来の子どもたちのために活動する場とも思つていています。

(菊重) 一番大切なことは單Pの活性化だと思います。それが市PT連の活性化に繋がっていくのだと思います。また、JPの会議に出席しましたが、それを県PT連ができますが、良いのではありません。

(菊重) みんなで話し合って、みんなが高まり合っていく。根本は教員も含め、「遊びの場」「成長の場」だと思います。

(吉武) 会員の方々が、地域家庭・学校が一体となり、PTAを頑張り地域で頑張つても育たないですね。市PT連では単Pで解決できないことを取り組んでいきたいと思っています。

(菊重) 市PT連としてどう解決するか?市に陳情書を提出したり、情報交換会で单Pの会長の悩みなどをみんなで共有し解決する事で活性化に繋がると思います。



吉武会長

菊重顧問

最後に菊重顧問から吉武会長に

(菊重) 県PT連の会長は大変だから、ぼくちばちと。頑張りすぎないよう、「いい加減」じゃなく「良い加減」で。

かと思います。
これから望むこと

今回、吉武菊重新旧会長に、これまでの経験を基にPTA活動についてお話を伺いました。

お二人の執行部での経歴を教えてください。

(菊重) 小・中学校(単P)の同時副会長を皮切りに、小学校二年・中学校三年。同時に、市PT連・県PT連の副会長を経験した後、市PT連・県PT連の会長を二年間と、濃密な六年間でしました。

(吉武) 子どもが生まれる前から、子育てに関する専門書を読んで勉強していましたが、小学校では声をかけられず(笑)中学校の副会長を一年・会長は二年目。市PT連の会長二年目で今年度県Pの会長です。

思います。PTA活動は、生涯学習の団体であつて、良い先生になり良い親になつて学校教育や家庭教育に育に活かしていく。それが子どもたちにかえつていくのではないかと思います。

(吉武) PTA活動は地域活動の入り口。どれだけ保護者の方々が成長するかで、地域の将来が決まつくると思います。

(菊重) コミュニティースクールの様に地域・家庭・学校が一体となり、PTAを頑張り地域で頑張つても、いわば登竜門の様なもの。地域があつて子どもが育つ。保護者の元気が地域の元気になつていくと思います。

「たのしい子育てキャンペーン」 ～親子で話そう！家族のきずな・我家のルール～ **三行詩コンクール**

子育てや地域環境が変化する中、家族のきずなや、家庭のルール、子どもたちの基本的な生活習慣づくりなどを、親子で一緒に話し合う必要があります。これを社会全体に広く伝えるため、家族をテーマとした三行詩を募集しました。県内の小学校122、中学校96、一般26 合計244作品の応募をいただきました。選考結果をお知らせいたします。

会長賞 おばあちゃんが作ってくれたおにしめは
お母さんのと同じ味がした いつか私も作る味
小学生の部：長門市立明倫小学校5年 篠原 瑞季

会長賞 どんぐりの 背比べとなり うれしくて
すれちがう度 背合わせをする
もうすぐ抜くよ お母さん！
中学生の部：宇部市立上宇部中学校2年 中塚 早紀

会長賞 每朝の出かける 元気なランドセル
遠ざかる度 育つ喜び
一般の部：山口市立大殿小学校PTA 棕梨 昌子

平成29年度 **いじめ防止** 標語コンクール

いじめ防止標語コンクールに小学校1,082、中学校1,551、合計2,633作品の応募をいただきました。ありがとうございました。審査の結果、会長賞に以下の作品が決定しました。優秀賞、優良賞の作品はホームページに掲載しています。



「そばにいるよ」たったひと言でも 温かい

小学生の部：田布施町立田布施西小学校6年 松浦 百花



つなげよう いじめの輪ではなく 仲間の輪

中学生の部：山口市立阿知須中学校2年 岡部 華月

いじめは決して許されないことです！

いじめを未然に防止するには、その兆候をいち早く把握し、迅速に対応することが必要です。まず家庭の中で子どもと話し、その小さな変化に気づきましょう。

日本PTA全国研究大会 仙台大会 8月25日(金)・26日(土)

8月25日(金)・26日(土)の2日間、宮城県仙台市にて、第65回日本PTA全国研究大会が開催されました。大会スローガンは、「つながろうPTA！子どもたちの輝く未来のために～杜の都発！みちのくの今を伝えたい感謝の思いと確かな歩みとともに～」。全国から約8000人のPTA関係者、そして、山口県PTA連合会からは35名が参加しました。

1日目は、10の分科会に分かれ、各研究課題について、基調講演、パネルディスカッション、討議などが行われました。

2日目の全体会では、カマイアリーナ仙台(仙台市体育館)で、ロンドンとリオオリンピックのウェイトリフティングのメダリストである、三宅宏実・義行親子の記念講演が、「オリンピックへの挑戦～家族の絆で掴んだ父娘メダル～」と題し、インタビュー形式で行われました。

宏実さんは、「2つのメダルは、たくさんの方のサポートのおかげで獲得できました。感謝の気持ちを忘れず、今できることを精一杯やるだけです」。義行さんは、「家族との関係で大切にしていることは、常にコミュニケーションをとること。選手に対しては、いかに飽きさせないよう練習に取り組ませるかが大切です」。また「相手をよく観察し、よく会話する」などのお話をされました。偉業を成し遂げたお二人ですが、その口調は穏やかで、そんなお二人の様子からは、父娘の強い信頼関係と絆を感じました。

今年は、仙台藩祖伊達政宗公生誕450年ということで、震災からの復興と、仙台のまちの活気を感じた研究大会となりました。



PTA会員の保障制度 (2017年8月現在の内容です。)

各PTA会員が加入

小学生・中学生総合保障制度

(こども総合保険・自転車総合保険)

お子さまの24時間のケガ・賠償責任・育英費用・
持ち物への補償(学校管理下のみ)・
熱中症・病気の補償(一部のプランを除く)

好評！

「育英費用補償1,000万円プラン」

扶養者の方が不慮の事故で死亡された、または、所定の重複後遺障害を負わされたときに、お子さまの育英費用として1,000万円をお支払いします。(一部のプランを除く)

自転車事故による
ケガの補償(傷害補償)が充実！

「自転車総合保険による補償」

自転車総合保険がセットされ、自転車事故でのケガの補償が手厚くなっています。(一部のプランを除く)

地震・噴火・津波
補償付プランも好評！

各PTAが団体で加入

山口県PTA安全互助会

(PTA団体傷害保険)
(PTA賠償責任保険)

PTA行事の参加者

(※1)のケガの補償

(PTA団体傷害保険)

※1 参加者とは
①PTA会員(保護者・教職員)
や児童・生徒

②PTA会員の同居の親族

③ボランティアとしてPTA活動に参加する方

PTA活動の遂行に起因して発生した法律上の損害賠償金の補償(※2)

(PTA賠償責任保険)

※2 PTA主催行事中に対人・対物事故が発生し、団体としてPTAが法律上の賠償責任を負った場合。

新年度に各学校を通じて加入者を募集します。*この広告は保障制度の概要を説明したものです。
詳細につきましては制度引受保険会社にお問い合わせください。

制度引受保険会社 **AIU損害保険株式会社**

広島営業支店 〒730-0011 広島市中区基町12-6 富士火災広島ビル TEL082(222)4351
受付時間：土・日・祝日・年末年始除く 午前9:00～午後5:00 承認番号【A-000778(有効期限2018-04)】

■お問合せ先：山口県PTA連合会 ☎(083)925-6778

「家庭教育研修会のご案内」

～スクールカウンセラーと一緒に考える不登校について～

日時：平成29年12月17日(日)

13時30分～15時30分

会場：山口県教育会館

講師：山口県臨床心理士会所属 臨床心理士
三好 謙一 先生

わが子が、また、知り合いのお子さんが不登校かな？と思った時、私たちは何ができるでしょうか？そこには正しいも間違いもなく、答えも一つではないのかもしれません。

スクールカウンセラーの先生から、不登校の子どもたちの現場や生の声を伺い、保護者や周囲のおとなとの出来る事などを一緒に考えましょう。

山口県PTA連合会 子育て親育て研修大会

平成29年8月19日(土) 山口県旧県会議事堂 夢交流ホール

～子育てが楽しくなる・笑顔になる魔法のしつもん～

『おかんマインドのススメ』を打ち出し、自身のPTA経験などをもとに子育て家族に笑顔をコーディネートする活動をされている 魔法のしつもん認定講師 清川香織先生をお招きし、山口県の歴史建造物であるステキな会場で研修大会を開催しました。

「子どもたちに笑顔の時間が広がれば、未来は明るい！」そんな想いを胸に抱き、自身のPTA会長などの活動を通して体験・体感されたことをもとに、わかりやすく明るい関西弁

でワークショップも交えながらお話し下さいました。円滑な

PTA活動や先生方との関わり方など、子育てや日常生活ですぐに活用できる内容で、ひとつひとつがとても心に響くものでした。

「なんで？」という質問は「でも」「だって」ともっともらしい言い訳をさせてしまいますが、「どのようにすれば良かった？」という質問は、行動・気づき・改善点を考えさせ次につなげてくれます。

魔法のしつもん「今日終わった時にどうなっていたら最高ですか？」。

質問次第で子どもたちは自分で考えはじめ、次の行動が変わっていきます。BADポイントはもっとくなる可能性ポイントです。こんな風に見方やとらえ方が変われば子育てが楽しくなりみんなが笑顔になれると思います。



“平成29年7月 九州北部豪雨災害” の支援募金のお礼

今年7月に発生した「平成29年九州北部豪雨災害」に際し、山口県PTA連合会では、県内の各小中学校PTA会員に支援募金活動の協力をお願いしたこと、県内各小中学校の皆さんより多くのご協力をいただきました。心からお礼を申し上げます。

福岡県PTA連合会・大分県PTA連合会へお渡しさせていただきましたことをご報告させていただきます。まだまだ、被害の爪あととは残っておりますが、皆様の温かいご声援が何よりの励ましになるものと思われます。大変ありがとうございました。

第六回 山口県PTA川柳入選句発表

講評：藤本一兎(五平太川柳会／山口県PTA連合会前総務委員長)

総評

第六回の川柳の募集には、14名の方から19句の投稿がありました。今回のテーマは「掃除」と「自由」でした。「掃除」の句は、心を整えることを連想しての作品が多くかったようです。今回も秀句揃いでました。

【入選句】

「掃除」

小学校
低学年
の部

ぞうきんの水はこぼすと大じけん

岩国市立愛宕小学校1年 松本由菜

私も経験があります。実は、わざと事件を起こそうとしたこともあります。眞似はしないように。

小学校
高学年
の部

雑巾がけ僕の心もピッカピカ

山口市立大殿小学校5年 吉富紀就

掃除をすると心も整頓されます。学校は、みんなが気持ちを整える場です。お掃除がんばりましょう。

中学生
の部

はっくしょんすぎもほこりもさようなら

山口市立湯田中学校1年 久保南々風

花粉症の季節には、マスクをするとともに身の回りを掃除することが花粉症の予防につながりますね。

一般
の部

よ~いドンぞうきんレースでピッカピカ

山口市立秋穂小学校PTA 安光ますみ

ぞうきんレースは、足腰の鍛錬になります。運動が不足がちの保護者にこそ必要なのかも知れません。

広報紙コンクール結果発表

第42回

山口県PTA連合会 広報紙コンクール

祝

知事賞



勝山中学校



松崎小学校

第39回

全国小・中学校PTA 広報紙コンクール

祝

写真賞



上宇部小学校

佳作



華陽中学校

第42回山口県PTA連合会広報紙コンクール(平成29年3月締切、4月審査)を行い、最優秀賞にあたる知事賞に勝山中(下関)、松崎小(防府)が選ばれ、5月13日に県教育会館で開催されたPTA広報紙の作り方研修会の席上で、表彰式が行われました。研修会では、山口県PTA連合会元副会長 大橋広宣様をお迎えし、山口県PTA連合会広報委員会中村二朗委員と「1から教えます広報紙の作り方」をテーマに対談や広報紙の作り方についてレクチャーしていただきました。

また、第39回全国小・中学校PTA広報紙コンクールに、山口県のコンクールで入賞した10校の広報紙を応募したところ、写真賞に上宇部小(宇部)、佳作に華陽中(防府)の2校が入賞されました(応募総数5141、優秀作 小学校22・中学校22)。おめでとうございます。

県コンクールの他の入賞作は次の通りです。教育長賞:国府中、華陽中、深川中、久保小、三井小、大内小、上宇部小、熊野小。会長賞:湯田中、佐波中、右田中、豊北中、大殿小、白石小、良城小、上郷小、勝間小(防府)、佐波小、玉祖小、川上小、大田小、向山小、福賀小。優秀賞・優良賞・奨励賞については県Pホームページに掲載しております。

第43回山口県PTA連合会

広報紙コンクール募集!

本年度も、県内小中学校のPTA広報紙の充実・振興をはかるために、「広報紙コンクール」を実施いたします。

あなたの学校のPTAも
ぜひ、エントリーを!!

応募資格 山口県PTA連合会に加入している小中学校PTA

応募対象 平成29年度中に発行された広報紙(全号一緒にご応募ください。)

提出方法 山口県PTA連合会事務局に直接ご持参もしくは郵送でお願いします。

提出期限 平成30年3月31日(土)必着

〒753-0072 山口市大手町2-18 山口県教育会館内 ※応募作品は返却いたしません。※詳細は山口県PTA連合会ホームページをご覧ください。

みんな
知つちよる
かな?

山口県クイズ?

山口県にちなんだクイズを出題します。わかるかな~?

◆問 山口県の県道のガードレールはオレンジ色ですが、これは何をイメージしてつくられたものでしょう?

●応募方法

クイズの答えをハガキに記入し、「おやごろ112号」の感想、住所、氏名、学校名を記入の上、PTA連合会事務局へお送り下さい。

正解者の中から抽選で若干名の方へ
図書カード等ステキなプレゼントを
差し上げます。

山口県PTA連合会事務局

〒753-0072 山口市大手町2-18 県教育会館内
締切: 平成29年12月1日当日消印有効 12月半ばごろ、解答をHPに掲載します。

